

平成16年3月期 第3四半期業績の概況(個別)

平成16年1月30日

上場会社名 東和メックス株式会社 (コード番号: 6775 東証第二部)
(URL <http://www.towa-meccs.co.jp>)
代 表 者 代表取締役社長 堀江義光
(コード番号 6775 東証第二部)
問合せ先責任者 経理部長 佐藤武雄 (TEL. 03 - 5684 - 2321)

当社は連結財務諸表を作成すべき会社であります。企業集団レベルでの四半期開示体制を現在整備中であり、当第3四半期におきましては単体ベースで開示しております。

1. 四半期決算の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(1) 売上高 (注)百万円未満は切捨てて表示しております。

	百万円	%
16年3月期第3四半期	5,133	2.4
15年3月期第3四半期	5,258	
(参考)15年3月期	6,912	

(注)1.パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

2.平成15年3月期第3四半期までの売上高についての開示は行っておりませんが、当第3四半期までと同様の方法により算出したものです。

〔売上高に関する補足説明〕

当第3四半期までの売上高は、5,133百万円となりました。セグメントの概況は次のとおりです。

<メカトロニクス事業> 売上高 4,809百万円

国内向け広告機器は引き続き新製品を投入いたしましたが、個人消費の低迷の影響もあり伸び悩み、また、海外についても欧州の景気低迷等により当初予想を下回りました。

<不動産事業> 売上高 324百万円

テナントビルの賃貸収入を主として展開しており、空室が埋まらず売上が伸び悩みました。

(2) 当該四半期において財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

3. 平成 16 年 3 月期の業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

当該四半期の売上高は、当初予想より減少しましたが、第 4 四半期において新製品投入等の寄与により、通期の業績については予想（平成 15 年 11 月 13 日公表）通りに推移する見込であります。

上記予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上